



学校だより

調布市立調和小学校
令和6年10月31日(木)
校長 武田 美穂子

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chowa-sho>

Mail: chowa-sho@chofu-schools.jp

夕暮れの空を見ていたら・・・。

校長 武田 美穂子

秋の深まりを感じる今日この頃となりました。日が落ちるのも次第に早くなり、夕日の美しさを眺めつつ、季節の移り変わりを体いっぱいを感じるができる時期です。

皆様、最後に夕日をゆっくりご覧になったのはいつになりますか？その時、どんなことを心に思い描いていらっしゃいましたか？秋の夕暮れは何もなくとも、なんとなく物悲しく、センチメンタルになるとも言われています。いつもよりちょっと冷たい風に吹かれ野川やご自宅の周辺を歩くとき…。少しだけ立ち止まってあたりを見渡していただくと、家路を急ぐ子供の声や友達と楽しそうに笑いながら歩く姿など、心温まる風景がそこにあります。その反対に、一人でうつむきがちに歩いている子供、それを励ますように話しかけている子供たちも見られます。

私が調和小学校に着任した年の立冬の頃の話です。防災行政無線から流れる「わが町調布」のメロディを聞きながら自転車を走らせていると、すれ違いざまに本校の子供たちが元気に「さようなら」と声をかけてくれました。その中に、いつもの様子と違い、小さく会釈をして下を向いている子供が一人いました。学校ではいつも元気な笑顔で過ごしているそのお友達。(何かあったのかしら？)(けんかでもしたのかしら？)(大丈夫かな？)と思うような声でした。来た道を引き返し、その子供に声をかけると「いろいろあってね。」と短い時間でしたがその日の出来事を話してくれました。自宅前の道路を渡りきると「先生、もう大丈夫、聞いてくれてありがとう。すっきりしたわ。」と、にっこり笑って家に向かって走っていきました。それをきっかけに、廊下で会うとたわいもない話をしたり、手を振り合ったりとすることも多くなりました。



この時声をかけた子供も今では立派な中学生です。早朝に道で会い、つい立ち話をしていると「先生、そんなにみんなと話をしていると先生も遅刻しちゃうよ!」とはじける笑顔で中学校へ向けて歩き出しました。後ろ姿に「いつてらっしゃい!」と最後にもう一声かけると振り向かず大きく腕をあげて手を振ってくれました。先日、美しい夕暮れの空を見て心がほっこりとしたあの日を思い出していました。

自分の心が沈んでいるとき、話を聞いてもらっただけで心は軽くなることもあります。学校でも様々な立場でお話をうかがわせていただくスタッフ(学級・学年の担任だけでなく、専科・のがわ教室の教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等)がおります。ご自身のお子様のことはもちろん、気になる様子が見られるお子様のことがございましたら遠慮なくお声かけください。

11月は「ふれあい月間」です。どの子供も学校生活において悲しい思い、つらい思いをさせないという強い気持ち私たち教職員は常に念頭においています。しかしながら、保護者の方からお子様の声を教えていただくこともございます。学級・学年の枠を超え、様々な場面で教職員がお子様一人一人を大切に、守り抜くという教職員の決意も新たに「ふれあい月間」でもあります。4月の始業式で子供たちに話した「人の不幸の上に自分の幸せを築かない」という「自分だけがよいという行動はしない」「人の嫌がることはしない」「人を悲しませることはしない」「人も自分も傷つけるようなことはしない」等、「みんながみんな楽しく、安心して暮らせる学校生活」を目指すことを再度子供とともに確認してまいります。

子供の悩みに大きい小さいありません。うまくいかなかったり、自分の思いが思ったとおりに相手へ伝わらなかったり、折り合いが付かずどうしようもない思いを抱えたり、一つのことばで傷付いたり、時として傷付けてしまったりといった「今、そのことに心がとらわれている」という状態をできる限り少なくし、それを解決する方法や、みんなと安心して学校生活を送ること等を一緒に考えていきたいと思います。

時として、保護者の方にもお力をお借りしたり、専門家の方からお知恵を借りたりすることもあるかと思えます。一人一人の輝く存在が、合わり、重なり、調和すること・・・「響き合う、私とあなたと調和小」となるべく、教職員一同全力を尽くしてまいります。どうぞ、ご理解いただき、皆様のお力をお寄せいただければ幸いです。

ひとつのことばで けんかして
ひとつのことばで なかなかおり
ひとつのことばで 頭が下がり
ひとつのことばで 心が痛む
ひとつのことばで 楽しく笑い
ひとつのことばで 泣かされる
ひとつのことばは それぞれに
ひとつの心をもっている
きれいなことばは きれいな心
やさしいことばは やさしい心
ひとつのことばを 大切に
ひとつのことばを 美しく
ひとつのことばを 美しく

「ひとつのことば」 北原白秋